

研究課題名	日本救急医学会関東地方会における院外心肺停止患者さんに対する匿名加工情報（非識別加工情報）を用いた多施設前向き観察研究（2017年）（略称 SOS-KANTO2017）
研究機関名 所属（診療科等）	研究事務局 日本救急医学会関東地方会 事務局 総合研究代表者 君津中央病院 救命救急センター 北村伸哉
研究責任者及び職名	さいたま赤十字病院 救急科部長 田口 茂正
研究期間 登録期間	2019年 4月 1日 ～ 2024年 8月 31日 2019年 9月 9日 ～ 2021年 3月 8日
研究の目的と意義	本研究は院外心肺停止患者さんに関する救急医療体制および病院到着前後の治療の質を評価することにより、地域の救命救急医療の質を高めることを目的とし、当院に搬送された患者さんの情報を登録し、解析します。
研究内容	救急隊により研究参加施設に搬送され治療を受けた院外心肺停止全例を3ヶ月追跡する多施設共同前向きコホート研究です。来院1ヶ月後の脳機能全身機能カテゴリーおよび転帰、リスクファクター、救急活動内容、病院での治療内容に関する情報を収集します。カルテにより、収集可能な情報を対象とし、介入や侵襲を伴わない観察研究です。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者さんの個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理します。患者さんの個人情報が院外に漏れないように十分配慮します。
研究協力の任意性と撤回の自由について	患者さんご自身のデータをこの研究で用いられることを希望されない方は、遠慮無く下記の問い合わせ先にご連絡ください。今回の研究への参加に対して同意するかどうかは患者さんの自由意思であり、希望されない場合は参加されなくても問題ありません。また、参加後のいずれの時期においても中止する事が出来ます。中止の場合のデータは全て削除します。不参加・中止の場合においても、診療における不利益を含め、不利益になることは一切ありません。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 救急科 氏名：田口 茂正、人見 秀 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111